

<プレスリリース>

<タイトル>

ローコード開発・実行環境として「nexacro beyond」と「TALON」を共同提供

<サブタイトル>

DX時代のシステム開発をTALON+nexacro beyondで！

<内容>

日本ネクサウェブ株式会社（代表取締役 CEO：金星空、本社：東京都千代田区、以下 日本ネクサウェブ）と、株式会社 HOIPOI（代表取締役社長：古関雄介、所在地：神奈川県横浜市、以下 HOIPOI 社）は、マルチデバイスに対応したシステムのローコード開発・実行環境として、“マルチプラットフォーム対応のUI/UX（※1）基盤”「nexacro platform」の最新バージョン「nexacro beyond」と、ローコード開発ツール「TALON」を共同で提供していくことを発表いたします。

デジタル/データ活用のためのクラウド化・Web化は必須ですが、そのシステムフロントである利用者環境は、PCのみならずスマートフォンやタブレットなど多種多様です。多種多様な利用者環境にどのように対応し、さらにはその変化変遷や差をどのように吸収して利用者に適合したシステムを構築すれば良いのでしょうか。

「nexacro beyond」と「TALON」は、それぞれ企業システムのフロントエンドとバックエンドのローコード開発を強力に支援する開発・実行基盤です。両者の利用で、フロントエンド・バックエンドでローコード開発を実現し、多種多様な利用者環境に適合したシステムを構築することができます。両者は、すでに大規模システムでの実績があり、システム規模に関係なく利用できます。メリットは下記のとおりです。

マルチデバイスに対応したシステムのローコード開発を実現

- システム開発の生産性向上による、短納期化・低コスト化
- 開発作業の継続性を向上
- 業務や市場の動向に合わせてシステムを最適化

nexacro beyond とは

nexacro beyond は、Webシステムのプレゼンテーション・レイヤー（端末画面側）を強力に支援する開発・実行基盤です。

Webシステムは、各種OS・デバイスなど複雑な環境で動作させなければなりません。

これらのマルチデバイス環境はOSやブラウザのバージョンアップの度に、Webアプリケーションに影響を及ぼします。nexacro beyondではアプリケーションを“1つの開発ツール”から創り出し、しかも、OSやブラウザの違いによって発生するアプリケーションの挙動差を実行基盤が吸収するため、環境ごとの個別実装から解放されます。

UX（User Experience）が重要視される今、Webシステムにおいて“最適、最高のUX”を提供し業務

生産性を高めるとともに、開発および保守・運用時のコストを大きく削減、アプリケーションの安定性と可用性を担保します。

<https://www.nexaweb.co.jp/products/beyond/>

#### TALON とは

TALON は、「本当に使える業務システムをローコード開発し、低コスト開発・保守を実現する」というコンセプトのもと誕生しました。近年 DX（デジタルトランスフォーメーション）により企業向けシステムに求められる物が変化していますが、TALON を使う事で IoT など対象とした様々な情報を簡単に利活用したシステムを構築することが可能です。あらかじめ製造業向けシステム、顧客管理システム、ワークフローなどの業務アプリケーションも無償提供しています。また「ブロック」という概念・機能については国内・海外で特許を取得しており、当製品でのみ可能な短期間での開発が実現しています。

<https://www.talon.jp/>

#### 会社概要

##### 日本ネクサウェブ株式会社

代表者氏名 : 代表取締役 CEO 金星空  
設立年月 : 2005 年 7 月 20 日  
資本金 : 10,000,000 円  
会社所在地 : 東京都千代田区外神田 5-3-1 秋葉原 OS ビル 10F

##### 株式会社HOIPOI

代表者氏名 : 代表取締役社長 古関 雄介  
設立年月 : 2014 年 10 月 1 日  
資本金 : 9,500,000 円  
会社所在地 : 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-9-4 元木ビル 2F

#### 本プレスリリースに対するお問い合わせ

日本ネクサウェブ株式会社  
TEL : 03-5812-6358 (代表)  
Web : <https://www.nexaweb.co.jp/>

##### 株式会社HOIPOI

TEL : 045-322-7077  
Web : <https://www.hoipoi.co.jp/>

※当プレスリリースの付帯情報  
(イメージ図)

